磐城新聞（八日夕刊）

休刊　大祭日第一日曜
定價　壹ケ月五十錢、郵税十錢
廣告料（一行五十錢指定二十錢增）
發行兼編輯印刷人　遲沼龍輔
發行所　福島縣平町田町拾六　磐城新聞社

思想的犯罪と其の對策に就て

あちろ生

日本共産黨事件は、實に思想犯罪史上未曾有の事件で、わが國体を根本的に變革しやうとする共産主義者が、かくも多數に存在してゐたことは、誠に恐るべくまた、慨はしき次第といはなければならぬ、その犯罪の動機や原因の如何を問はず、既に犯罪を構成するに至つた以上、その罪の淺深輕重によつて、これを嚴罰に附すべきはいふまでもない。

同時にかゝる犯罪が現れた以上は、速かに拔本塞源の對策を講ずることが最も大切であるが、こゝに、見逃してはならないことは起訴されたもの丶大部分が、三十歳未滿の年少氣鋭のもので、三十歳以上のものは比較的少く四十歳以上のものは極めて少數であるといふことである。これは、そも〳〵何事を語つてゐるかといふ點に思ひ及ぶとこれらの大部分が思想的には殆ど悉く未製品で、實際的の立場において、人間を解することなく、また、社會に對する正見を有するまでに達しないで、唯單に一片の學理とか宣傳とかによつて動かされたといふ傾向を認むるのである。かれらの中には獄中日本歴史を讀んで共産主義が到底わが國体の下で行ふべきものでないといふことを知り飜然從來の誤りを發つたものが十數名にも及んだと聞くが如きはすなはち、彼等の思想が全く未熟であつたことを實證するものである。かれらの多くは、自國を知らないのであると思ふ。われらはこの點に鑑みて一層の遺憾を感ゆる。すなはちこれら青年子弟をして自己を知り自覺を知らしむるやう教育を施さなかつた教育者、爲政の責任も從つて重大なるを考へなければならぬ。かれらの多くのものがいづれも官立學校や、專門學校出身であることを思へば更に數へたもの丶責任も輕くないことを鑑戒しなければならぬ。教育の目的が健全なる國民を造らんとするにあるはいふまでもない。しかるにいやしくも高等教育を受けたるものが自國を知らないといふやうなことは、あり得べからざることであるが、しかも、事實は明かにこれを立證してゐるとするならば過去にたけ、爲政者や、教育者の責任はしばらく問はずとするも、われらは今後の教育を根本的に改める必要があると思ふ。この點についても政府當局は、須らく三思する要があらう。これは獨り政府當局者ばかりでなくわが國上下の識者がこの際更めて一考すべきことであらうと思ふ。

次に考ふべきことはかれらの大部分ではなく極めて少數のものではあるが巨額の運動資金を有してゐることである。たとへいかに熱烈に共産主義を奉じ、同志の糾合につとめたからとて、運動資金が乏しいならばあれだけの同志を作らなかつたに相違ない。故に、運動資金は、最も重要なる役目を果してゐると思ふが、この資金は一体、いづれから提供されたりといふに、みなこれ第三インターショナルから供給されたものである。さすれば、これは國交を阻害するの行爲で、必然、國交問題にも及ぶべき性質のものであるけれども、第三インターナショナルは某國政府とは、表面、直接の關係がない建前であるため、これに關して某國政府は、從來とても常に顧みて他をいふが如く一向手應へがなかつたのである、しかし、今日の如く事實問題として共産黨事件なるものが現れて來た以上わが政府當局者はもちろんのことわが國民としてもこれは熟慮すべき大問題であつて、今後の對策としては條約に基いて嚴重なる抗議をなすべきはもちろん、われらはこの際斷乎として大いに覺悟するところがなければならぬと思ふ。

もみち

葉山　時夫

若い新芽は
縁はぬれて
いつかわ着んと
いろついた
錦を飾り
くれないの
へんな顔して
呼んでゐる

小説　死を超ゆる者

(132)　三上於菟吉作　布施平八郎畫

實父の涙　(二)

「これが友人の江馬勇です」

勇はかほを擧げずに疊に手をついて居た。老人は咽喉の詰まつたやうな聲で然し快活に言つた

「さあ、勇君とやらも遠慮せずにずつとこちらへ進んで下さい、若い者がそれではいかん」

勇は眼を擧げたとき年寄りもこちらを見詰て居た細められた眼には涙のやうなものが浮かんで居たが同時に無限のいつくしみが溢れて居た。勇はまた眼を伏せた　老人は女中の手をわづらはさずに自分で茶をいれて二人にすゝめた

高山は何かぞやきがうをわづらはした給のお禮を言つた。それから自分の役所の話や、勇の新事業の説明などして座をとりもつたけれども今夜の會見のはつきりした目的については、どちらからもなか〳〵口が切れなかつた。高山は寧そ自分が退席した方がよからうかと考へた、そして別室へ立つて女中に老人を呼ばせた

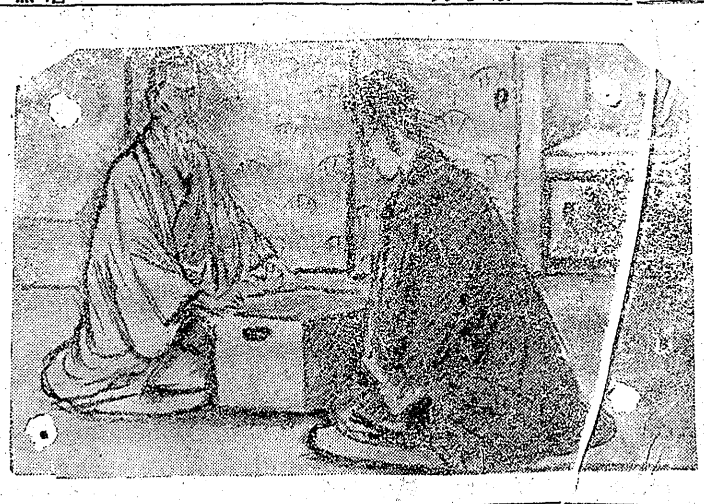
「私は少し用事があるのですが」と、彼は言つた

老人は高山の氣持ちを讀んだ。

彼は感謝に滿ちた眼で答へた。

「お蔭でとう〳〵」と言つて年老らしい正直さで付加へたのだつた

「わしは自分でどんな傑作を描いたと信じた時よりも今夜の方が嬉しい氣がします。實に今夜は俺は生れて初めてこんな嬉しい心持ちの、のび〳〵とした夜はないと思はれた」



高山は再會を約して去つた。老人はわざ〳〵下まで見送つて來ていとも懇に挨拶して部屋に歸つた。そして唯一人部屋に取り殘されて居た勇の姿を眺めた時、彼は强て言葉で親子の名乘を取交せるには及ばない感を知つた。若者は迷見が母の家に歸つた時のやうにしよんぼりと坐つたまゝ止め途もなく泣いて居た。彼は老人が部屋に入つて來たのを知りながら、其のなみだを隱さうとはしなかつた。

老人は座に着いて手を膝に置いて言つた

「勇、お前はわしを怨んで居るさうだが、わしもまた今日と言ふ今日まで一日たりとも自分のこの悲しき淋しい運命を怨んで居たのだ　總てのことは水に流すべしだ。いくら過去を恨んでも致しがたない話と言ふものだ。ただお前に對しては實に濟まない私だが。然し決して怨んでくれるな、俺はお前以上のなやみにいつも苦しんで居たのであつた、運命は致しがたなきこれ天の神の命令だが然し斯うして今夜一晩思ひがけなくもお互に其の怨みを忘れてしまひたいと思ふ……お前もきつと同じ喜びに泣いて居るのだと思ふ」

「ハイ、よくわかりました私は決して怨んでは居りません。而して自己の天命に隨從して今日までその日その日を送つてまいりました」

「たゞ俺は斯様にうれしいことはない、どうかお互に今後は總てを打忘れて樂しき明るき運命にむかうことにしやう」

そして老人もまた老い細まつた眼を手でおさひたのであつた。

廣告

痔の最高内服藥　ダイサン錠
鼻のクスリ　チクノール錠
平町五丁目角　山野邊藥局

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は　三四三番　サシミ

內科診療
消化器病科　呼吸器病科
小兒內科　一般內科
入院應需（自炊ノ便アリ）
平町鼠坂
渡邊內科醫院
電話一六一番

耳、鼻、咽喉科
合津醫院
平町仲田町七一（電話五五九）

夜間診療
胃腸　內科　十二指腸虫病　專門　內科部
淋病　婦人病　皮膚病　專門　外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

流行の最先端!!
本年流行の婦人ショール
可愛らしい子供服
平四　ツルヤ　電一四〇

內科、小兒科
花柳病科　入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町　電話平長五〇七番

營業種目
內地材　材木各種、羽柄材各種　建築諸材請負　礦山用坑木其他諸材請負
外材部　米松、米杉、大角製材調達　請負　其他
佐藤材木店
常磐線平町新川町　電話三三五番

清釀造元　世界
銘酒　各炭鑛御用達
石城小名濱町
清水屋　小野晉平
電話六番

平町田町
高久病院
電話五一三番

平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ　生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二　西村屋藥舖　たはなし　三番

X光線
外科專門
入院隨意（自炊の便あり）
平南町
上田外科醫院
電話一二九

歴史の古い　一番
品質の良い　一番
ヒゲタ醤油
緊縮！
先づお台所から！
風味がよくて割がきく
經濟第一のヒゲタ醤油
景品附大特賣
十月二十日より
九升詰一樽御買上毎に
萬歳味淋（約三合六勺入）壜詰一本呈上
本數に限りがあります
どうぞ賣切れにならぬ中に
御近所の酒醤油店からお買上を乞ふ
宮內省御用達　銚子醤油株式會社

平婦人會の後任會長問題
來る十三日委員會を開く
曾我第一校長談

平町婦人會は伏見町長を總裁に曾我第一校長を副總裁に戴き青沼錦太郎氏夫人を會長に、諸橋守次夫人を副會長に多數會員を擁し着々活動實績の緒を開きつゝあるが青沼會長は過日の總會に於て辭任されたので後任會長選擧の件を附議したが各方部の役員を選衡委員に擧げ來る十三日午前十時より平第一小學校に委員會を開き後任會長を決定することとなつた而して同會副總裁として事務一切を鞅掌指揮する曾我第一校長は語る

從來平町の婦人團体は往々龍頭蛇尾に終つたかの如き憾が無かつたでもなく此の點は特に憂ひる所であるが之れは會員の自治的精神の缺除が近因することと考へられるので我が平婦人會は今後飽くまで自治的に會長以下役員が直接會の事業運行に携はらせ初期の目的を達せしめたい覺悟で今度の會長選任も選衡委員會の推薦で被推薦者が承諾せない場合は選擧の上當選者は是非なく承諾せねばならぬ事を前提として委員會を開きたい方針である」云々

因に副會長諸橋令子女史は此の程同會基本金中に金五十圓を寄附したと

先づ出廻りを待ち 新米の共同市
平穀檢所の方針

平穀物檢査所では新米の出廻り期も近付いて來たので前年通り近く大浦村農業倉庫で米の共同販賣斡旋を開始する事になつたが郡內農家の普通取引に比し此の共同販賣に依る時は著るしい高價取引をされてゐた爲め今年度からの共同販賣には郡內各方面からの持米が出廻るものと見て非常な活況を豫想されてゐる因に同共同販賣に於ける取引と地方一般の取引を比較して見ると昭和二年十二月十五日から同三年十一月十五日までの東京神田市場の取引平均十二圓三錢一厘に對して地方の普通取引は十圓五十八錢九厘然るに共同販賣の取引は十圓四十八錢五厘と言ふ高價を示して居り東京市場までの運賃五十四錢を除けば僅に六厘の安値を見たに過ぎぬが更に地方の普通取引と比較すれば平均八十九錢六厘の大高値である。次に同三年十二月十五日から今年九月十五日までの比較を見れば平均東京市場の十一圓二十五錢七厘、地方取引十圓七錢に對し共同販賣相場の平均は十圓九十二錢八厘と言ふ優秀さで東京市場への運賃五十四錢を加算すれば東京市場に於けるより二十一錢一厘地方取引より八十五錢八厘の高値を現出してゐたものである

上水道の濫費防止
平町で研究中

平町が水道の濫費を防ぐためと新財源とを得る目的から從來の共用栓(私公設)にメートル計量器を取附けんと計畫しつゝある事は既報したが當局では大体において右計畫を明年度から實施する事に決定はしてゐるものゝ料金の徴收方法が實際にたいて複雜となるので目下名案を研究中だが解決出來次第に一般へ發表する由である

巧妙を極めた 五十錢の僞造銀貨
七十七平支店に現れ 平署犯人捜査中

平町三丁目七十七銀行平支店で昨七日午後四時頃入金の勘定中五十錢の僞造銀貨一個を發見したので詳細に檢査すると銀貨裏の模樣が少しく本物と違つてゐる許り大きさも重量も本物と大同小異の極めて巧妙を極めたものであるが同銀貨は當日中野呉服店の買上金中より出たことが判明し同銀行から一應中野呉服店に諮り直ちに平署に屆出たので同署では七十七支店佐藤出納主任と中野呉服店主を呼び出し取調べ中であるが出所一切不明で犯人捜査中である

人妻家を出る

石城郡川部村大字小川橋下源吉妻彌野まつよ(三七)は去月十六日長男賀(四)を置き去りに無斷家出し行く方不明となつた

怪しからぬ 三人組
平署一夜檢束

平町二丁目裏料亭谷口樓附近を六日夜十一時頃通行中の年齡二十歲の娘を捕へ暗がりの石垣に押しつけ怪しからぬ行爲をしてゐる三人組の青年あるを通りかゝつた平署員が發見逃げるのを追つかけそのうちの一人をつかまへ本署に連行取調べると右は同町紺屋町大工職柳下隆次(三二)と稱し友人と三名で酒の上で惡戯したと申し立て一夜留置の上放還したが人通りの尠い夜陰に乘じて不良組が跋扈するので平署では嚴重警戒することになつた

十月中に降った坪當り六十石
近年稀れの降雨量 神谷分場の發表

石城郡地方に於ける今秋の降雨量は殆ど連日の雨天のため空前のレコードを示してゐる、即ち縣立農事試驗場石城分場の調査によると十月中の降雨量は三百二十九、九ミリで坪當りにして實に六十石三斗七升一合四勺といふ驚くべき數字で每日約二石平均の降雨を見たわけである、同分場が降雨量の記錄を取り始めたのは大正十三年でその後每年十月における同地方の降雨量を示すと(ミリ單位)

△大正十三年 一五〇、四
△同十四年 一六四、五
△昭和元年 二〇七、三
△同二年 六五、二
△同三年 五三、三
△同四年 三二九、九

で今年を除く五箇年間平均は百二十八ミリで本年はその三倍に當つて居る。これがため同地農作物は甚大なる被害を受け蔬菜、晩生稻等は慘たる減收を見て居る

旅空の困窮
平署から旅費給與

宮城縣挑生郡菅野村生れ志賀秀雄(三八)は數年前に九州天草炭礦に出稼して居たが古鄕戀しさに歸鄕の途中無一文となり辛じて十月七日夜平に着し同署に保護願を申し出たので平署では仙臺迄の路費を與へて八日朝出發せしめた

三才の昌坊 井戸で死ぬ
母親の不注意

石城郡飯野村谷川瀨農永山繁木孫昌七郎(三)は八日午後五時半頃母フジヨ(三〇)の炊事中自宅の井戸に誤つて墜ちたのを發見大騷ぎとなり直に醫師を招いで應急手當を施したが終に絶命したが子を持つ母は注意すべきである

共進會入賞
石城郡園藝品

今回仙臺市に開かれた東北六縣北海道聯合園藝共進會に石城郡より出品せる園藝品百二十六點であつたがその內入賞したもの三十八點で主なるもの左記の如くである

△一等賞(梨)平窪河部重次郎、同村金成庄助△二等賞(梨)好間村鯨岡忠重、平窪村薄葉竹松△同村根本久光△三等賞(葱)平町鈴木良平外三十一名

つぼみ音樂會
平町で十日開く

磐城つぼみ音樂研究會は十日午後五時より平町平陽女學校講堂に氏を中心とした發表會を開催する當日は兒童を中心とした童謠舞踊に氏の新作曲の發表を兼會員の名種樂業の演奏あり地方には珍らしく組織だつた音樂會が催されるわけである

堂々門戸を構いた ニセ齒醫者
本物の醫者を雇つて 平署に檢擧さる

石城郡好間村大字上好間字町田五番地千葉縣生れ山崎六郎(三〇)同內縁の妻野崎孝子(三七)は本年六月から十月まで五ケ月間に亘つて同村に堂々たる一戸を借受け內縁の妻の名義を利用し山崎整形齒科醫院の看板を掲げ埼玉縣生れの里見良(三六)といふ齒科醫を雇入れ附近の部落は勿論他町村の人々の齒を治療し入齒整形をなし己れの技術が優れてゐるのを奇貨として里見などにはかまわず巧に患者を欺き一人から最高五六十圓を治療代としてせしめ開業してゐたがこの程平署から僞齒科醫なることを探知され六日同署に關係者を引致齒科醫師法違反として嚴重なる取調を受けてゐるが被害者は數十名に達し金額も相當莫大なもので他縣にたいても同樣犯罪あるらしく調査を進めてゐる

無錢の宿客
平署に捕はる

當時石城郡湯本町大字湯本居住茨城縣稻敷郡倉原村生れ芦田四郎(三五)は去る六月中から八月上旬まで石城郡內郷村大字綴木賃宿東屋事

小名濱大敗で 七濱俄か景氣
鯛の豐漁

磐城七濱は極度の不景氣振りで殊に書入の鰹漁近年未曾有の不漁であつた爲め當業者の窮狀は目も當られない有樣だが小名濱、豐間、久の濱、平潟、大敷網業も船主同樣な苦況に陷り焦慮してゐたが昨今次第に天候が順調に回復して來たので秋職書入の秋刀魚、鰯類か漸く豐漁を見てボツ/\活況を呈し始めて來たと同時に大敷網も次第に漁を增し殊に小名濱の如きは鯛の著るしい豐漁があつて俄然活氣を呈して來たが今後天候さへ順調ならば鯛、スズキ、鮪等の秋職書入れの魚類で可成の活況を見せるものと豫想され春網以來の不景氣振りでどん底に喘でゐた七濱も逐次好轉し春から引續いた不景氣風も一掃されるだらうと言はれてゐる

入山自治會 總會
大和田氏講演

湯本町入山採炭會社立國勞働自治會秋季總會は來る十日午前十時より同會社所屬劇場に於て開き役員改選その他議事あり終つて平町石城祐賢學舍長大和田豐吉氏の有益な講演がある筈である

來る十二日頃に 平町會を召集
例の水道と電燈問題で 復た相當の破亂

平町では來る十二日頃町會を招集して本年度下半期特別稅戶數割の賦課額決定その他について協議を重ねる由であるが、過般の町會に於て問題となつた上水道擴張問題並に電燈料値下げ問題が再び議題となつて論議されるものと見られてゐる上水道擴張問題は六町議の反對も何等の効なく既に八萬八千圓の補助も決定し起債認可も近日中に指令を見る筈で直に着工出來る事になつてゐる如何とも成し得ない乍反對議員の行動等につき相當注目されてゐる

連結手が 即死
平驛構內で

草野村神谷村下神谷生平驛連結手大平久(三二)八日午前九時半頃平驛構內品川白煉瓦工場附近にて貨車連結の際誤りて足を切斷なし酒井醫院に入院し應急手當を施したが其の効なく遂いに死亡なした

生命危篤
列車に觸れ 入山の坑夫

湯本町字日渡入山炭礦坑夫佐藤秀夫(三三)は七日午後六時頃同町湯本專用軌道貨物列車で誤つて右足を折り生命危篤である

吉田眼科醫院

平署の科料處分一束
各々二圓均一

□ 內郷村大字小島字新町綿行商奧山十太郎(四七)は去月二十八日午後八時厩戶地內を無燈火で自轉車に乘り二圓

□ 湯本町湯本天皇崎齋藤義正(一七)は去月二十七日午後七時同町三函地內を無燈火で自轉車に乘り二圓

□ 湯本町大字湯本天皇崎野菜業橋本今朝吉(四六)は去月二十六日午後七時頃湯本地內で同樣二圓

□ 內郷村內町駒谷荷馬車挽宮木一午(四三)は去月二十八日長橋地內で同樣二圓

□ 神谷字岸農片寄旭(二〇)は去月二十五日神谷地內で同樣二圓

□ 內郷村金坂農猪狩信好(一九)は去月二十八日綴地內で同樣二圓

□ 湯本町天皇崎行商秋葉傳(三六)は去月廿六日同町地內で同樣二圓

□ 神谷村下神谷小港直(二四)は去月三十日同地內を二人で自轉車に乘り科料二圓

□ 小名濱町農小野菊次(三二)は去月三十日同地內を自轉車に長さ六尺の角物を持て乘り科料二圓

夫婦の仲を妹背といふ譯
白い人間戀の發達面

愛が人間の(動物界において總てに云ひ得る言葉ですが)本能であると同時に嫉妬も亦人間の本能性であると云ふ事が出來ます、又人間は生れながらにして專有慾といふものをも持つてゐるものであります、女の子にせよ男の子にせよ、先づ母親を自分のものにしやうといふ心持が出て來る、それは女兒よりも殊に男兒にたいて著るしく、母親が父親といふ男性にとかくとられがちである——といふこゝに子供として父親に對する嫉妬が起り、何故父親は母親を獨占しやうとしたかるかといふ事に不審を抱き、その理由を

詮索

しやうとしてゆくものであります、それ故男性の最初の戀人は母親であり、最初の嫉妬は父親に向つて起るものであると云はれてゐる位でありますが男の子が母親を慕ふ心持ちと同じ樣に又女の子は父親を慕ふのであります、エデプスといふギリシヤ神話は父親と娘の愛をとりあつかつてゐますが親の方から見ると父親は娘を愛し、母親は息子を愛するといふ事が異性愛に基づく動かす事の出來ない自然の現れであると云はなければなりません、母親が夫も何もかもすてゝ了ふと、夫に代る男の子、即ち息子を愛してゆくもので、かうした親子關係は殊に原始時代に於いてはつきり現れてゐました、しかもこれは近代文明の今日にたいてすら遺つてゐますが、この原始的なゆき方をそのまゝに放つておいたなら何うなるかといふと、こゝにやかましいターヴといふ

問題

が起つてくるのであります、ターヴといふ事は同種族との結婚はしていけないといふ禁制を意味したもので、同種族の關係は一ケ所にかたまり易く遺傳上惡いばかりでなく、つひには其種族は亡びてしまふ事になるものであります、それ故異種族と結婚しなければならないといふのであります、近親結婚は往々にして優性學上劣等兒の生れる事は既に人々も周知の事實であります、夫婦、事を妹背といふが之等は昔の兄妹結婚から出た言葉の今日に遺存するものと考へられますが、親子の愛の關係に次いで非常に愛し愛されるものは兄弟妹姉の關係にあるもので、殊に兄と妹は非常に仲がよく、戀愛に近い感情にまですゝむものであります、これは誠に

危險

性をおびてゐるものでありますが、道德や法律の禁制から、そこに一つの社會的習慣が生れて年をとるにつれて兄妹愛は何時になくはなれてゆくものであります、そこで本當に愛しあつてゐる兄妹は、兄は妹に似た女性を妻にえらび、妹は兄に似た男性を夫に迎へやうとしてゆくのであります。

世界各國特許新形掛時計
文字三ツデ時間ヲ表示スル
一分間表示正確無比
ニユークロツク、諸會社病院學校商店向キ着荷致シヤタ、是非御買上ヲ願マス
貴金屬 時計 眼鏡 蓄音機
平町五丁目
金光堂時計店
電話七三六
時計蓄音機修理大勉强

緊縮と輸入防遏
純國産品で正確堅牢なる
セイコー腕時計を
皆樣へ切に御薦め致します
◎宣傳の爲め抽籤特賣
一等 復興債券(額面百圓) 六十本
二等 蓄音器(三笠號市價七十五圓)百二十本
三等 置時計(八日町マホガミ 市價三十五圓) 三百本
四等 目覺時計(丸形市價六圓五十錢)千三百三本
五等 机上時計(市價二圓廿錢)五萬八千三百本
(期日十一月三十日迄空籤なし)
特約店 大谷時計病院
電話一一九番

特賣!!
たひら正宗 福島縣清酒品評會 二等賞受領
花春 同 優等賞受領
醬油釀造元
鹽屋 山崎合名會社
電話一〇番

レコードハ此のマーク!を
HIS MASTER'S VOICE
TRADE MARK REGISTERED
店員募集
肉聲のビクターレコード
販賣店 會田時計店
平町四丁目(電話三六二番)

平町紺屋町
吉田眼科醫院